

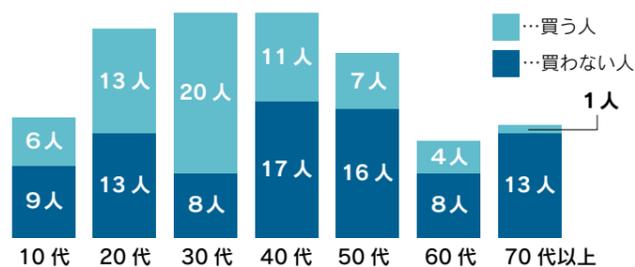
あなたは水道水派？ペットボトル派？

現在、スーパーや自動販売機などで多くのペットボトル入りのミネラルウォーターが販売されています。その種類は国内の物から海外の物まで、種類も価格もさまざまです。

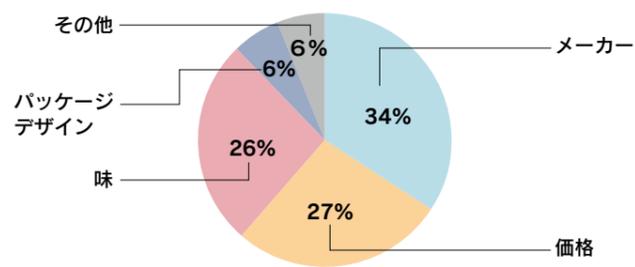
それでは実際、どれくらいの人々がミネラルウォーターを飲んでいるのでしょうか。

その他にも水に関するちょっと気になること、市民の皆さん146人にアンケート調査を行ってきました。

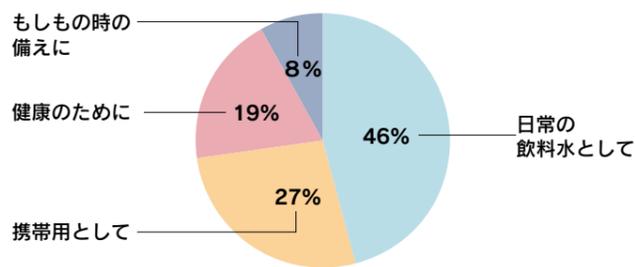
1. あなたは、普段ペットボトル入りの水を買いますか



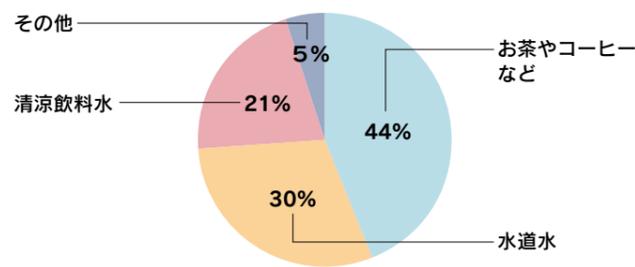
2. ペットボトル入りの水を選ぶときに1番重視するポイントは何ですか



3. なぜペットボトル入りの水を買うのですか



4. ペットボトル入りの水を買わない人の水分補給は



これらの結果から、ペットボトル入りの水を購入している人は全体の約4割、特に20代・30代で割合が高く、年代が上がるほど割合は低くなっていることが分かります。購入者のうちの多くが日常の飲料水として考えているようです。そしてペットボトル入りの水を買わない人のうち、水道水をそのまま飲む人は3割でした。

では、水道水に魅力は少ないのでしょうか。答えはノー。そんなことはありません。

次ページから、前橋が持つ貴重な財産「水」の魅力に迫ります。

水の豆知識

知っていますか 硬水・軟水

水に含まれるミネラルの量を硬度といいます。WHO（世界保健機関）の基準では、硬度が120mg/L未満は軟水、それ以上のものは硬水と定められています。

ミネラルが豊富に含まれる硬水は、普段の食

事で不足しがちなミネラルを補うことができます。

まるやかな軟水は日本人に好まれやすい味わいです。石けんが泡立ちやすいという特徴もあり、洗濯や浴用にも適しています。

生命の源ともいえる「水」。私たちはその恩恵なくして暮らしていくことはできません。飲む、潤す、洗う、生かす、守る…。皆さんは、水と良い関係を築いていますか？ これからも水と生きていく私たち。水との関係をもう一度見つめ直してみましよう。

問い合わせは
市政発信課 ☎898-6642

特集 水と生きる

